



平成19年12月12日

第3回SBM基礎講座（スポーツバイク・メカニック養成 基礎講座） **東京開催の報告**

平成19年11月15日(木)午前9時30分～午後6時、日本自転車会館2号館（東京都港区赤坂）において、第3回SBM基礎講座を開催した。

SBM基礎講座の特徴は2つあり、基礎的知識・技術修得のため、「ホイール組み」や「スポーツバイクの七分組み」の実技を中心としていること、次に実技では1人の講師が最多でも5人程度の受講生を担当、といった少人数制の講習（座学除く）であり、1日限りの講座であるが内容の充実したものとなっている。

過去の2回は大阪・堺市で開催した。第3回目に当たる今回は、受講生の募集人数15～20人のところ、関東を中心に女性1人を含む23人の受講生が集まった。会場のスペースの関係で23人が受け入れの限界であった。受講コースは①ロードレーサー、②MTB、③クロスバイクの3コース。

今回の東京開催からSBM基礎講座では、新たに「ホイール組み」の実技を2時間行うことにした。最近自転車小売店でも、「ホイール組み」を行うことが少なくなっているが、基本的な「ホイール組み」をきちんと学んだ上で、日々技術的に進歩している「ホイール」を理解することが非常に重要である、との理由である

講習は、講義（座学）の「スポーツバイクメンテナンスの基礎知識」（30分）と「ホイール組みの基礎知識」（30分）が計1時間、続いて「ホイール組みの実技」が2時間、午後は「スポーツバイクの七分組み実技」を計4時間行った。「ホイール組みの実技」は23人の受講生が1つの教室で一斉に行った。「スポーツバイクの七分組み実技」は、主に受講生の選択コースに従い各々の教室に分かれた。

受講生の講習後の代表的な意見は、「講師や他の受講生の組立方法をみて、大変勉強になった。」、「質問をすることにより色々な疑問を解決できた。」、「次はSBM養成講座に挑戦したい。」などである。受講生の中には何回も受講されている方もおり、何度でも納得できるまでSBM基礎講座は受講可能である。

次回の「第4回SBM基礎講座」は、平成20年2月6日（水）名古屋市工業研究所で実施する。第4回目以降のスケジュールは未定であるが、SBM基礎講座は年度内に数回、日本各地での開催を予定している。



以上